

2019年2月

第47号

備前市議会だより

おもな内容

- P2～11月定例会のうごき
- P3 各議員の賛否一覧
- P4～一般質問～14議員が質問に立つ～
- P12～委員会審査のようす
- P14 議案等審議結果
- P15 委員会視察・調査報告
- 次期定例会の予定
- P16 編集後記

写真は、昨年の「備前 片上ひなめぐり」のようす
今年は3月1日～4日開催予定



11月定例会の概要

「請願採択 中学校統廃合に慎重な検討を求める」

第7回定例会は11月28日
に開会され、12月19日まで
の22日間の会期で行われま
した。

この定例会に付議された
案件は、28議案と報告1件、

の協議会で河川しゅんせつ
と処理場確保へ保安林活用
の適否に関する提言を行っ
たことなどが述べられま
した。

討論

平成29年度 一般会計歳入
歳出決算の認定

期末手当を改正せず、据え
置く市もある。厳しい財政
事情を唱える備前市が改正
するのは納得できない。

■当初予算段階で本来骨格
であるべきものが多岐にわ
たり分厚く肉付けされ、一
つの担当で行うべきものが
複数の担当で執行されてお
り、勘定科目の誤りだと考
える。このような不明瞭な
予算のもとで執行された決
算は認定できない。

市長等の給与及び旅費に關
する条例の一部改正

■一般職員とは違う市長等
の手当を人事院勧告の国
の指定職手当を準用した形で
引上げることに反対する。

平成30年度 一般会計補正 予算（第5号）

※ 討論は3議案とも反対
討論のみとなりました。

田原市長の政務報告では、
岡山・兵庫両県境協議会で
のJR利便性向上の要望活

動や岡山県と県下市長会と

市長「河川しゅんせつと
その処理場の確保策を」

この定例会の議題は、

・中学校再編問題

・企業用地の処分（畠田香

登西団地）

・農業共済事業県内統一化
等があり、いずれも市の將
來を見通す課題が審議され
ました。

一般質問・質疑は、
12月5日から7日にかけて
行い、一般質問登壇議員は
14人。また、5議案に対す
る質疑が行われるなど活発
なものとなりました。

■県下では、市長等3役の
報告されました。

TEL 64-1803 FAX 64-1074

各議員の賛否一覧 (賛否が分かれた案件)

案 件	上段:会派名		公明党	備前市議団	日本共産党	経民会				健志会				新志会		賛成	反対	
	掛谷	森本				中西	田口	守井	尾川	川崎	西上	橋本	土器	沖田	青山	藪内		
平成29年度 一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	12 3
平成30年度 一般会計補正予算(第5号)	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12 3
市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	12 3
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	3 12

【表の見方】

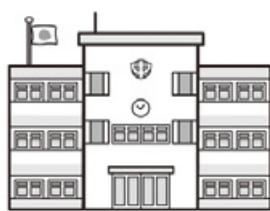
- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否(反対)とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

委員会審査で採択としている
審議結果

備前市中学校統廃合計画について急いで決定は行わず
に時間をかけて慎重な検討を行うことを求める請願

中学校統廃合は、地域住民の十分な合意を得て行うこととする請願

請願の審議



なお、市長提出議案は、すべて原案可決としました。

賛否討論

□消費税は逆進性が強く、福祉目的でないことに使われたり、景気悪化も招きかねない。直ちに増税中止を求めていくべきだ。

■軽減税率導入で低所得者への配慮があり、増税分は幅広く社会保障費に充当される。既に法は成立している、準備や対策も考えられ

ている。

た両請願は本会議でも全会一致で採択と決しました。
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願

(編集委員 石原和人)

採決では、採択することは賛成少数で否決され、請願は不採択と決しました。

一般質問の要旨

登壇した14議員の一般質問の通告事項は次のとおりです。

発言議員	質問内容	発言議員	質問内容
1 橋本逸夫	1 有害鳥獣対策について 2 ふるさと納税について 3 備前♡日生大橋マラソン2019について 4 中学校統廃合問題について	9 沖田謙	1 水道法改正案について（公共下水道事業を含む） 2 備前市職員の働き方改革について 3 市立備前病院に外科医を迎えての効果は 4 備前市街づくりのグランドデザインについて 5 入管法改正案（外国人材拡大法案）が今国会で通るが、備前市との関わりは
2 石原和人	1 河川管理について 2 ふるさと納税について 3 幼児教育について 4 中学校再編について 5 本市の各種計画について	10 青山孝樹	1 学校再編計画について 2 スポーツの振興について 3 まちの賑わいや活性化について 4 学校管理下及び登下校時における安全対策について
3 守井秀龍	1 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略について 2 中学校の再編整備計画について 3 公共工事における設計、監理、検査体制の充実について 4 地域コミュニティ活動の活性化について 5 山陽本線吉永駅南口の整備について 6 土砂処分場の整備について 7 企業団地の契約と新たな企業団地の造成について	11 蔡内靖	1 備前♡日生大橋、五味の市等既存施設の見直しと有効活用を 2 移住・定住と人口減対策について
4 尾川直行	1 都市データパック、住みよさランキングから目指す方向は 2 片上高校の魅力化と公立高校再編への対応は 3 図書館建設と学校図書館の充実について 4 地域の健幸づくり、スマートウェルネスシティの実現を 5 玉泉酒造の保存と利活用で地域活性化を 6 道の駅整備計画について	12 掛谷繁	1 防災・減災・縮災の課題と今後の計画について 2 まちづくり応援基金（ふるさと納税）の活用事業の継続・見直しについて 3 予防接種について 4 行政のコンプライアンス（内部統制）について 5 教育について 6 「子ども議会」の提案について 7マイナンバーカードの普及について 8 まちづくりについて 9 SNSアプリの提供で住民サービス向上について 10 備前市の財政について
5 森本洋子	1 中学校の統廃合について 2 教育について 3 防災対策について 4 公共残土処分場について	13 田口豊作	1 消費税の増税について 2 鳥獣被害対策について 3 中小企業振興条例の制定について 4 渔業法の改正について 5 日生漁協、伊里漁協に対する聞き取り調査について
6 土器豊	1 小学生が自然体験で生きる力を 2 生活環境保全林について 3 香登・西鶴山地区の農業振興計画・都市計画の見直しを 4 ボランティア活動について	14 中西裕康	1 中学校の統廃合について 2 日本共産党の国民健康保険についての政策について 3 備前市の公文書管理について 4 都市基盤整備としての公共下水道事業について 5 県管理の河川の浚渫、立木の伐採について 6 県の進めている防潮堤について 7 県立高校再編についての教育長の意見具申は何か
7 西上徳一	1 地域担当職員制度の進捗状況等について 2 ひとり親家庭に対する子育て支援策について 3 スポーツを通じた地域振興について		
8 川崎輝通	1 中学校の統廃合について 2 新生児と転入者の増減について 3 子育て支援について 4 水ヶ鼻グラウンドゴルフ場整備について		

有害鳥獣対策に全力を注がれたい

健志会 橋本 逸夫



11月1日、議場での議員研修会で学んだ制度を整えるところである」との言葉を胸に!

新志会 石原 和人



問 備前市議会は9月に獣友会由志から提出された「有害鳥獣駆除活動についての請願」を採択しました。今、市では有害鳥獣（特に鹿・猪）は駆除する以上に増殖し、多くの市民が被害に苦しんでおり、早く有害鳥獣を捕獲・駆除することが待ち望まれています。しかし、旧備前市地区では、狩獵免許を取つて獣友会に入つて、駆除班に加入を希望しても全員が入ることはできません。これは駆除班への新加入がなかなか認められないからだとも聞いています。市はこの請願採択を受けて、どのようないい指導を行ったのか、また、その成果はどうな

問 駆除班への新規加入については「各駆除班で適任者を推举し、市が許可をする」ということで合意がなされたと報告を受けています。

問 中学校統廃合問題 今、備前市で一番大きな政治問題は中学校統廃合の件である。新聞報道の影響から、多くの市民は、4校（日生・伊里・三石・吉永）が3年後に伊里に統合されることが決定であるかの誤解をされております。そして、日生と吉永地区では4校統合に反対する声が満ち溢れています。現状では、4校統合計画の実現は困難であると思われます。段階的な統合案を検討す

問 河川管理について 県立東備支援学校付近で、川幅が極端に狭い所がある。大いに流れを阻害していると感じるが。だが、現在の調査の目的、区域は。また、調査はどうの機関が主体で行い、具体的な改修の工法等の協議は行われているのか。

問 幼児教育について 香登地区のこども園内市と積極的に連携し、河川改良と生物保護のあり方について上位機関に對して、より強く働きかけるべきではないか。

問 新規の園舎を建設する。内市からすぐのスペースに、費用や工期を考慮し、ユニットハウス型の園舎を設置してはどうか。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 備前市議会は9月に獣友会由志から提出された「有害鳥獣駆除活動についての請願」を採択しました。今、市では有害鳥獣（特に鹿・猪）は駆除する以上に増殖し、多くの市民が被害に苦しんでおり、早く有害鳥獣を捕獲・駆除することが待ち望まれています。しかし、旧備前市地区では、狩獵免許を取つて獣友会に入つて、駆除班に加入を希望しても全員が入ることはできません。これは駆除班への新加入がなかなか認められないからだとも聞いています。市はこの請

問 駆除班への新規加入については「各駆除班で適任者を推举し、市が許可をする」ということで合意がなされたと報告を受けています。

問 中学校統廃合問題 今、備前市で一番大きな政治問題は中学校統廃合の件である。新聞報道の影響から、多くの市民は、4校（日生・伊里・三石・吉永）が3年後に伊里に統合されることが決定であるかの誤解をされております。そして、日生と吉永地区では4校統合に反対する声が満ち溢れています。現状では、4校統合計画の実現は困難であると思われます。段階的な統合案を検討す

問 河川管理について 県立東備支援学校付近で、川幅が極端に狭い所がある。大いに流れを阻害していると感じるが。だが、現在の調査の目的、区域は。また、調査はどうの機関が主体で行い、具体的な改修の工法等の協議は行われているのか。

問 幼児教育について 香登地区のこども園内市からすぐのスペースに、費用や工期を考慮し、ユニットハウス型の園舎を設置してはどうか。

問 新規の園舎を建設する。内市からすぐのスペースに、費用や工期を考慮し、ユニットハウス型の園舎を設置してはどうか。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

ひとり親家庭に対する子育て支援策について

子育て支援策について



今後10年間は中学校統合ではなく、子育て世代を応援して全力で生徒数

經民會川崎輝



問 厚労省の「全国ひとり親世帯等調査」によると、ひとり親世帯の56%が養育費を「受けた事がない」と答えているが、本市のひとり親世帯数は、受取り割合はどうか。

市長 18歳未満の子どものいる世帯数は322世帯、子どもの数は466人です。養育費の受取り割合は、児童扶養手当現況届での把握では80%（260世帯中208世帯）が養育費を受けおらず、憂慮すべき状況と考えます。

問 明石市では養育費が未払いとなつた場合、保険会社が養育費を立替え、その額を「債権」として相手から回収するというモデル事業をしているが、本市でも導入できないか。

市長 効果も検証しながら検討したいと思います。

問 子育て支援の今後の課題と施策は。

市長 獲得金制度などの経済支援、無料で勉強を見てくる学習支援、「子供の居場所作り」事業に

問	地域担当職員制度の進捗状況について
問	制度の導入から約1年が経過したが、どれくらいの組織率か。組織の主なスタイルは。
市長	市内10地区中の4地区で活動中で、1地区が年内活動開始と聞いています。地域課題や地域づくりの話し合いを行い意見をまとめて市に提案をいただきます。
問	公共的課題の解決に向けて、どのように取り組もうとしているのか。
市長	課題解決に向け、各種団体への応援依頼や座談会の開催等も行っており、その都度担当部局へ提言をいただけるものだと思います。
スポーツを通じた地域振興について	備前市総合運動公園では、一昨年はインターハイの会場となり大変盛り上がった。その様な大規模大会が誘致、企画で

市長 今年8月に日本学生ソフトテニス大会が開催されました。再来年度は全日本シニアソフトテニス大会開催が予定されたりと、大きな大会に活用されています。

問 野球場には夜間照明設備が整っていません。また、サブテニスコートの観客席も必要だと思うが、いかがか。

市長 現在、野球場の夜間照明設備を整備する予定はありません。テニスコートの観客席整備は、県の整備になりますので市で要望していきます。

問 宿泊施設を整備し合宿が可能にしてはどうか

市長 当面は市内の宿泊施設と協力して利用者の利便性を高める工夫を検討していきます。

問 スポーツを通じた婚活事業を開催しては。

問	本年6月議会で契約締結を可決した2億円超の校舎長寿命化工事が進行しています。何年使う予定だったのか。
市長	この改修工事により、建物の寿命は30年以上伸びます。
問	9月20日の厚生文教委員会で具体的な4校統合を提案しています。今後10年間の生徒数は、横ばいで推移しており、統合の必要はなく、児童生徒・保護者の不安感を煽るだけです。特に、日生中学校の改修工事は統合案と矛盾した教育環境整備です。
教育長	平成23年から少子化による統合を検討してきており、今年5月の総合教育会議において統廃合の検討を進めることを決定しており、市政との不一致はないと思います。

児は何人生まれているか。また、転入者のうち15歳以下の子どもは何人か。
市長 本年度10月末の出生数は112人で、転入の子どもは47人です。なお、過去3年間では、出生数は平成27年度200人、28年度178人、29年度185人であり、15歳以下の転入者は27年度103人、28年度111人、29年度102人となつておらずとも横ばいです。

問（意見） 4割以上を
める一人っ子家庭を減らすことこそ人口減対策であります。学校統合問題を解消できます。義務教育の完全無料化こそ、差別化されている教育施策の解消にもなります。

問 このゴルフ場の利用料年会費は2千50円から3千60円に値上げされていますが、施設整備は遅れています。グランドゴルフ場を充実すれば、市外からの利用者も増える絶景ゴルフ場です。

市長 本年は指定管理者も変更して一部改修を行いましたが、他市の施設が立派になり、さらなる施設の要望もありますが、まずは、これらの施設の改良を優先すべきだと用いています。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

備前♡日生大橋・五味の市等の既存施設の見直しと有効活用について

健志会 藤内 靖



さらなる災害対応に万全を期せ!!

公明党備前市議団 掛谷 繁



問 頭島、鹿久居島に立派な橋が開通。住民の安全・安心には欠かせないものであるが、今後の発展のため、道路整備が必要と考えます。道路計画について、現状をお聞かせください。

市長 頭島の道路計画についてであります。従来は多くの車の乗入れがなかつた地区であり、架橋開通に伴い港に面した頭島1号線の拡幅を平成26年度から進めております。また、既存道路は用地協力の得られる箇所について、拡幅や退避所の整備を行っていきたいと考えております。

問 備前♡日生大橋の利用増を考える場合、まほろばの有効活用が考えられます。利用状況についてお伺いします。

市長 まほろばの利用状況は、架橋開通前の平成26年度は日帰り利用者196人、宿泊者が424人であります。またが、開通後の27年度は日帰りが484人と宿泊

が856人。28年度は667人と1千166人、昨年29年度は339人と797人、今年度11月末までですが、日帰り299人と宿泊970の方にご利用いただいています。

問 港を核としたまちづくりを推進する国の「みとオアシス」に登録された五味の市ですが、力キのシーズンは観光客が多く訪れ賑わいがあります。しかし、夏のシーズンは寂しいものがあります。何とか賑わいを創出できないでしょうか。

市長 観光客の入り込み数については、底引き網漁業者の減少や夏場に魚が獲れないことが大きな要因ですが、日生町漁協では毎月第1日曜日に「ぎょぎょっと祭」を開催するなど対策を講じています。イベント継続と合わせて生鮮でなくとも購入できる加工品の開発や皆が楽しめるコンテンツを充実させるなど関係者とともにアイデアを練り集客に繋がるアイデア

を提案していきたいと思います。

問 東京山手線内吊り広告でPRする等、一見突破に感じられるものではあります。何かインパクトのある方法を考えられてはいかがでしょうか。

市長 「ももたろう防災」は広報紙やホームページ、SNSなどで市民の方が活用できるよう広く周知していく。備前市版についても県の新防災ガイドを参考に避難カードやマイタイムライン作成などを絞り、各々に応じたアプローチを考えら

れてはいかがでしょうか。

市長 「すべては子どもたちのために教育のまち」はいかがでしょうか。

市長 「ほどほどの田舎暮らし」が楽しめる街」をキャッチコピーに東京・大阪での移住相談会などでPRしています。その他ラジオ番組でのPRなども行っておりますが、PRの仕方にはまだ研究の余地があると感じていますので、様々な工夫をしたPRに努めていきたいと思います。



問 防災・減災・縮災について岡山県の新防災ガイド「ももたろう防災」「こども防災」「要配慮者の防災」等への対応について考えを聞きたい。

市長 「ももたろう防災」は広報紙やホームページ、SNSなどで市民の方が活用できるよう広く周知していく。備前市版についても県の新防災ガイドを参考に避難カードやマイタイムライン作成などを絞り、各々に応じたアプローチを考えら

れてはいかがでしょうか。

問 行政のコンプライアンス内部統制への考えは。

市長 法令順守の徹底は職員としての基本であり、

問 まちづくりについて、

市長 地域活動を担うり

問 ファシリテーター養成と各地区への予算の配分についてお聞きする。

市長 各地区への予算の配分についてお聞きする。

問 まちづくりについて、

市長 地域活動を担うり

消費税の増税について

日本共産党備前市議団 田口 豊作



問 消費税は所得の少ない人ほど重くのしかかる不公平な税制です。深刻な消費低迷が続く中での増税は暮らしも経済も壊します。民主的な応能負担にし、10%への増税は行わず、5%に戻すよう要望しては。

市長 消費税の増税については、国政干渉であり、自治体の首長からの中止を要望を上げていくことは手法として適切でないものと考っております。

問 鳴島の有害鳥獣駆除対策で、フェリー代金の補助ができないのか。また、ワナ等の捕獲器具を島の方に設置してもらい、捕獲の際には駆除班の方に連絡し駆除処理をしていくことはできないでしょうか。

産業部長 鳴島の有害鳥獣対策につきましては、他の地区と同様、獣友会の駆除班に依頼しており、住民から個別の駆除要望があった場合には、速やかに駆除班に連絡し、適切な対応をしています。

問 商工会議所等の各関係団体と審議会を立ち上げて地域振興策を策定していくのはどうか。



市長 費につきましても、この活動補助金を有効に活用していただきたいと思います。

問 中小企業振興条例の制定について

市長 県の水産課にも確認しましたが、日生町漁協、伊里漁協ともに使用可能な漁場は全て活用されており、今回の法律改正後も漁業権は現在と変わらなく維持されることとなりますので、影響はないものと考えています。

問 業法の改正について

市長 この度の法改正で、国は漁業権を含め漁船トーン数も規制を外すようですが、市内漁協への影響はどのようなものになるのか。

問 今回の中学校統廃合提案いたいた商店リフーム補助制度については、31年度で創設を考え、現在準備をしています。

問 今回の中学校統廃合問題で、重要な視点である1学級当たりの生徒数。

問 わない」という選択肢はあるのか。

問 統廃合を行わない選択はない。

中学校の統廃合について

日本共産党備前市議団 中西 裕康

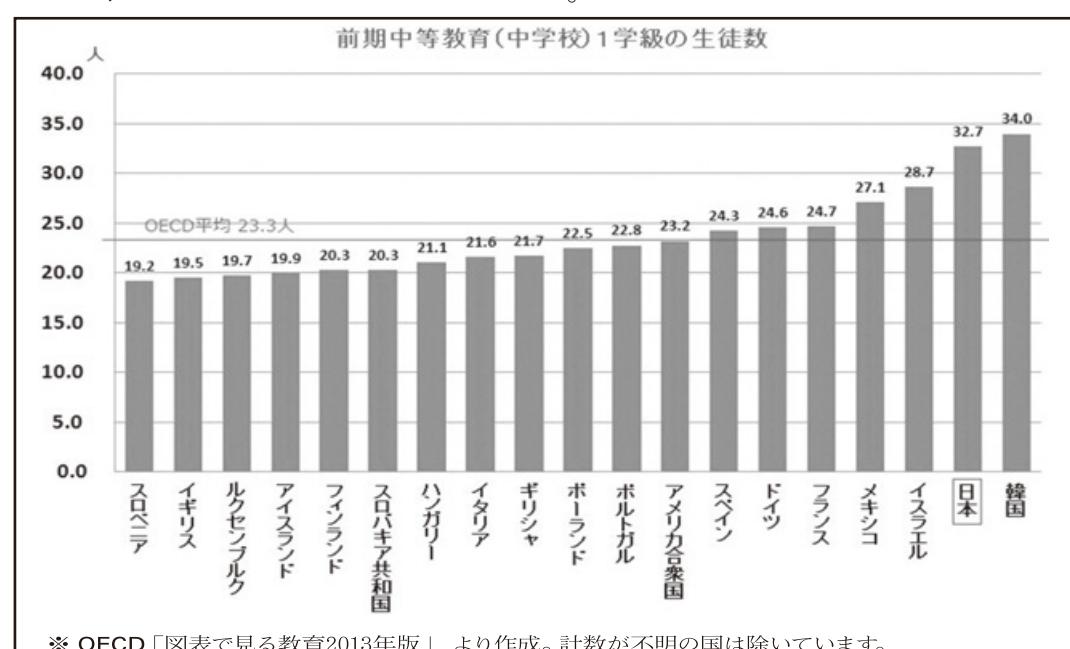


問 今回の中学校統廃合はない」という選択肢はあるのか。

問 統廃合を行わない選択はない。

問 ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

前期中等教育(中学校)1学級の生徒数



厚生文教委員会

請願採択

中学校統廃合問題

～十分な合意や慎重な検討を～

厚生文教委員会は、12月

11、13日に開催し、付託された14議案と2請願を審査し、全議案を原案どおり可決とし、中学校統廃合に係る請願2件は請願者の願意を汲むよう採択と決しました。

案に対して、各地で行われた地域や保護者等との意見

交換会を経て、市民の声を市議会へ届ける2つの請願が提出されていました。両請願ともに、全会一致で採択と議決しました。

■請願第3号の請願事項

中学校統廃合は、地域住民の十分な合意を得て行うこと

■請願第4号の請願事項

中学校統廃合計画について、急いで決定は行わず時間と時間をかけて慎重な検討を行うこと

この定例会を通して本議会でも委員会でも重大な関心をもって審議審査されたのは「中学校統廃合問題」。

9月定例会で市教育委員会から示された伊里、三石、日生、吉永の各中学校を伊里中学校に統合する一つの

委員会審査意見

- ・請願事項に何ら問題はない

く、採択すべき。



2つの請願書と同時に提出された6000名余の署名陳情書

学校の統合後のコミュニケーションの現状をよく見ていく必要があるなど、事実認定はしっかりとしたい。

・全住民の納得が条件ではなく、民主的に、一人でも多く、そして、大方の賛同を得る丁寧な努力を求める。

■介護／デイサービス
備前市社会福祉事業団が管理するデイサービスセンター大ヶ池荘は、蕃山荘のデイサービスの統合後も経営赤字状態が解消せず、現在、週5日から土曜日を廃止し週5日運営を検討中と報告されました。

委員からは、公共が赤字を理由にサービスを低下させるのは適切でなく改めて検討を求める意見や民間サービスへの移行も念頭に利用動向を見定めるべきとの意見が出されました。現在の一日当たり利用者数は20・7人(定員30人)、昨年度赤字額は約1千900万円。

に対する、平成31年3月中に「中学校統廃合実施計画の決定」まで進めるることはもや保護者からの要求ではない」や、かつての備前中

学校の統合後のコミュニケーションの現状をよく見ていく必要があるなど、事実認定はしっかりとしたい。

・請願の趣旨文中の「公共施設縮減の中での中学校再編整備計画の具体化」「子どもや保護者からの要求ではない」や、かつての備前中学校の統合後のコミュニケーションの現状をよく見ていく必要があるなど、事実認定はしっかりとしたい。

・全住民の納得が条件ではなく、民主的に、一人でも多く、そして、大方の賛同を得る丁寧な努力を求める。

備前市社会福祉事業団が管理するデイサービスセンター大ヶ池荘は、蕃山荘のデイサービスの統合後も経営赤字状態が解消せず、現在、週5日から土曜日を廃止し週5日運営を検討中と報告されました。

委員からは、公共が赤字を理由にサービスを低下させるのは適切でなく改めて検討を求める意見や民間サービスへの移行も念頭に利用動向を見定めるべきとの意見が出されました。現在の一日当たり利用者数は20・7人(定員30人)、昨年度赤字額は約1千900万円。

その他の審査事項

■介護／デイサービス

備前市社会福祉事業団が管理するデイサービスセンター大ヶ池荘は、蕃山荘のデイサービスの統合後も経営赤字状態が解消せず、現在、週5日から土曜日を廃止し週5日運営を検討中と報告されました。

委員からは、公共が赤字を理由にサービスを低下させるのは適切でなく改めて検討を求める意見や民間サービスへの移行も念頭に利用動向を見定めるべきとの意見が出されました。現在の一日当たり利用者数は20・7人(定員30人)、昨年度赤字額は約1千900万円。

予算決算審査委員会

補正予算2案を可決 前年度決算も認定

予算決算審査委員会は、

11月28日、前年度決算の委員長報告を行い、認定と議決されました。また、12月17日、一般会計補正予算第4号及び第5号を審査し、原案可決として本会議に報告しました。

保したいと思います。

■ 庁舎建設費関係費

5千8百万円

問 本庁舎北側の民有地を駐車場とするものだが、当初計画にはない。見解は。

答 このことで、出先部署を集約しても公用車や職員の駐車、また、来訪車両も十分駐車できる形となります。

地区要望の強い 防犯灯設置補助金を増額

審査の質疑応答

■ 防犯灯設置補助金

1百万円

問 これまで要望が多く、対応しきれない状況を緩和できる。今後もこのような増額をしていく考えは。

答 限りなくとはいえないが、要望に沿って予算を確

■ 測量調査設計等委託料

3百万円

問 日生幼稚園敷地の一部にこども園園舎を建設するための地盤調査だが、無駄はないか。

答 新しく建てる園舎の地盤を十分調査するよう適切に実施していきます。

(委員長 橋本逸夫)

議案等審議結果

案 件 名	議決状況	議決形態
平成29年度決算／平成30年度補正予算		
一般会計歳入歳出決算の認定	認 定	賛成多数 全会一致
一般会計補正予算(第4号)／国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)／後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)／介護保険事業特別会計補正予算(第2号)／飲料水供給事業特別会計補正予算(第1号)／企業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)／水道事業会計補正予算(第2号)／下水道事業会計補正予算(第2号)／病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決	" " "
一般会計補正予算(第5号)	"	"
国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)／後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)／介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	"	賛成多数 全会一致
条例制定・改正		
市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正／市立小学校、中学校、高等学校及び幼稚園設置条例等の一部改正／教育集会所設置条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	全会一致
市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正	"	"
市職員の給与に関する条例の一部改正／市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	"	賛成多数 全会一致
その他の議案・請願ほか		
特別養護老人ホーム大ヶ池荘、養護老人ホーム蕃山荘及びデイサービスセンター大ヶ池荘の指定管理者の指定／デイサービスセンターしらうめ荘の指定管理者の指定／八塔寺山荘及び八塔寺ふるさと館の指定管理者の指定／頭島グラウンドゴルフ場の指定管理者の指定／教育集会所の指定管理者の指定／日生温水プールの指定管理者の指定／財産の処分／東備農業共済事務組合の解散／東備農業共済事務組合の解散に伴う財産処分	原案可決	全会一致
専決処分(専決第4号 物損事故の和解)の報告	報 告	一
中学校統廃合は、地域住民の十分な合意を得て行うことを求める請願(請願第3号)／備前市中学校統廃合計画について急いで決定は行わずに時間をかけて慎重な検討を行うことを求める請願(請願第4号)	採 択	全会一致
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願(請願第5号)	不採択	賛成少數

委員会視察の報告

厚生文教委員会 愛知県豊橋市・豊明市

厚生文教委員会は、平成30年11月5日、6日に愛知県豊橋市、豊明市に視察訪問しました。

豊橋市ではプログラミング教育と廃校跡地利用、豊

明市では地域包括ケアシステムの先進施策を調査しました。

■ 豊橋市の取組

・プログラミング教育

020年にプログラミング教育が小学校必修化されるが、豊橋市では総務省の事業を先行採用しています。

大人と子どもたちと一緒になって特別教材（Code Monkey）を使って学習していく実践活動を行つ



愛知県豊明市での視察模様

ています。備前市のICT教育を生かしてプログラミング教育への対応に努めていくべきと感じられるものでした。

・廃校跡地利用

県北部の設楽町の廃校となつた小学校を豊橋市が借りて野外活動や自然観察ができる「神田ふれあいセ

ンター」を開設している特殊なケース。ただ、跡利用策を考える上では参考となるものでした。

■ 豊明市の取組

豊明市の支援は、保険外サービスの充実による軽度者を重度化させない取組。

の仕組みとして実施されています。また、利用実績から成果も見られると説明されました。

カラオケ店での介護教室や民間浴場への無料送迎など「家の外の生活」を提供するユニークなものが、

2月定例会の予定

- 2月26日(火)
開会／議案上程／提案説明
- 3月6日(水)～8日(金)
一般質問
- 3月8日(金)
議案質疑／委員会付託（一般質問終了後）
- 3月11日(月)～18日(月)
総務産業委員会（14日）
厚生文教委員会（11日）
予算決算審査委員会（12、13、15、18日）
※12、15日は13時30分から開催
- 3月22日(金)
委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は12、15日を除き9時30分から
詳しくは議会事務局 64-1803まで
備前市議会のホームページでもお知らせします
<http://www.city.bizen.okayama.jp/> から

寒中お見舞い申し上げます。



12月13日、改修中の東鶴山認定こども園（現東鶴山幼稚園）の現地調査を行いました。

厚生文教委員会 所管事項調査



12月12日、下水処理場（久々井）、改修予定の五味の市観光トイレ（日生町日生）の現地調査を行いました。

総務産業委員会 所管事項調査

～お知らせ～ 沖田 護議員が本年1月に急逝されました。ご冥福をお祈りするとともに、本号には同議員に関する記事をそのまま掲載しています。

（編集委員 中西裕康）

私たち議員も、市民の皆さんとの要望に、できる限りできない案件が多く悩みます。それでも「いつかはできる、実現したい」と市民の皆さんに寄り添つて毎日を送りたいのです。

「時に癒し、しばしば支え、常に慰める」とはアメリカの結核の父といわれているトルドー博士の言葉です。19世紀のアメリカでも結核は不治の病でした。「癒し」は治療で、「支え」は激励で、「慰め」は寄り添いと私は理解しています。

「時に癒し、しばしば支え、常に慰める」とはアメリカの結核の父といわれているトルドー博士の言葉です。19世紀のアメリカでも結核は不治の病でした。「癒し」は治療で、「支え」は激励で、「慰め」は寄り添いと私は理解しています。

編集後記

